

秋葉まつり俳句入選作品

選者 池野いちび
主催 仁淀俳句会

投稿数は昨年を上回り、晴天の秋葉まつりにふさわしい句がたくさんありました。

また今年、大勢の方の善意によつて新調された「油売り」の襦袍（どてら）の句も数多くありました。

それらのたくさんの方の句の中から、次の句を選ばさせていただきました。

なお今年も季語の入っていない句がありました。選者としては、一般的に通じるための俳句として、季語を大切にしたいので、季語を加えさせていただきますものもあります。また季語以外にも、一部添削した句もありますのでご了承ください。

ちなみに上述のどてらは、ある歳時記には冬の季語として「綿を厚く入れた、広袖の着物、防寒用として…」とありますので申し添えます。

〈特選〉

川渡 川上 純子
秋葉祭仕切る鼻高仁王立ち
総勢二百人ほどの、練りの総采配役として先頭を行く鼻高です。

行列が、神社の境内に繰り込むとき、拝殿正面の「しめなわ」をさいはらで払い切るところや、担ぎ棒の先端をつかんで、荒れ狂うみこしを拝殿に納めるところなど、鼻高の見せ場ですが、この句のように、神樂のとき、拝殿側正面で、さいはらを左手に、右手を腰に当てる仁王立ちし、にらみをきかせているところもまた鼻高らしいところですね。



〈佳作〉

森 田村 千草
光り合ふ秋葉御輿と雪の嶺

長者 古味 幸子
道化師の新しい襦袍に機嫌よし

森 松岡 豊子
下萌に拵渡御待つにぎり飯

愛媛県 三本 香浪
道化師に縞の襦袍がよう似合ふ

高知市 山口 鶴子
新調のどてらうれしい油売り

〈入選〉

田村 谷内 正人
仰ぎみて回る鳥毛に風光る

四万十市 大前 逸子
山里の鳥毛ひねりや春浅し

森 中越 楠恵
真剣を振りて竹切る秋葉練り

土居 岡崎 正
新調のどてら姿で油売り

別枝 市川 千秋
凍て道に一人芝居の油売り

高知市 古田美津子
油売る声に技あり秋葉祭

別枝 川崎 満子
秋葉祭囃を食いしばり鳥毛投げ

大崎 鎌倉サヨコ
春光に投げ合ふ鳥毛宙を舞ふ

森 谷脇 義幸
新調のどてらに奇声油売り

別枝 市川 忠行
祓われて秋葉祭の神酒を受く

佐川町 小田原栄子
春うらら稚児武者の足軽やかに

寺村 片岡 豊美
坂道を御輿かけぬけ梅匂ふ

さいたま市 肥沼 志郎
秋葉祭峡路はみだし十重二十重

別枝 川内登美子
秋葉祭一と目呆ける油売り

森 西森 今子
孫に手を引かれ秋葉の祭見に

森 田村 大陸
全身で鳥毛を受けて秋葉祭

土居 岡林 利子
稚児武者の肩に舞いおる梅の花

鷲ノ巣 高橋満寿喜
秋葉祭主役の鳥毛天をつく

上名野川 西森ウメ子
どてらきて主役顔まけ油売り

寺村 柿内 惇信
山里に春を呼びこむ秋葉祭

森 片岡 孝子
あきばさい大ぶろしきのひょうげ者

高知市 山口 勝彦
山里で伝統守る秋葉祭

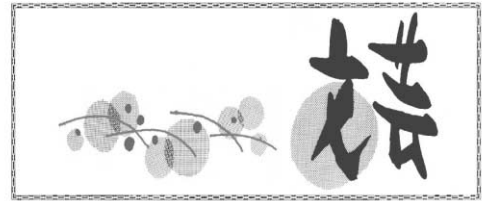
高知市 竹本 長生
早春を鷹と舞ふなり鳥毛受く

寺村 片岡 菊子
梅ほこる御輿ちどりで稚児まねる

上名野川 西森 元彦
ミニ草鞋寒空の下舞う祭り

高知市 大平 彩加
練りを待つしだれ桜も胸踊る





●—— 投稿をお待ちしています ——●

数柑子句会

浅春の夜は風となる深尾領
荒木 青踏

梅の坂ふと耳にする伊よ訛り
高橋 房子

水仙の庭に張られし鯨幕
片岡代美子

樋の水に山のリズムや春隣り
藤原 竹子

髪白く吹かれておりぬ春や
尾崎 幸野

しび凍る土佐弁かるた求めけり
高橋 幸恵

新調の襦袍を着たる油売り
井上 美智

亡き兄の限りなき恩水仙花
小崎 千恵

神秘めく水のリズムや冬の瀧
岡林 鶴子

物の芽の動くかに見ゆ日和かな
結城 華子

早春や洗濯物をたたむ膝
尾崎マチエ

目白来とみかんを枝にさしに
岩松ひろむ

立枯の松いとおしや山笑う
河瀬喜代美

早春や平家の里に毛槍舞ふ
鎌倉いちいち

仁道俳壇

馬鈴薯を植えて安堵の今宵かな
古味 孝子

平凡に生きて少しの豆植える
西森 今子

淡雪や傘を持ち出す程でなく
植田 秋恵

盆梅に裏表あり置きどころ
市川 千秋

春一番背中押される急な坂
吉田豊之祐

爺婆より継がれて寒の梅こぼる
古味 幸子

耕せば土の匂いの昼さがり
川内登美子

それなりの手仕事ありて春炬燵
中越 楠恵

対岸に夫婦岩見て春の宿
川上 純子

河九郎の働き始めし岸青む
田村 大陸

盆梅や旅に発つ子と囲む膳
松岡 豊子

黄砂降る送迎の窓くもらせて
片岡 俊枝

庭に来る鳥の攻防春の雪
田村 千草

投稿

短歌

よき眺め高森から見る森の町
掛水 大地

俳句

置き薬用の足りたる春の風邪
押岡 里香

紅梅や小枝にたわむる目白かな
鎌倉 信夫

広告

光明会に入会しませんか？

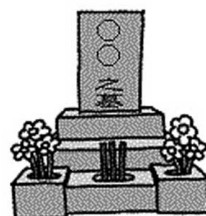
光明会に入会しますと会員特典(△10%)があります。



※葬儀祭壇



※葬儀返礼品



※お墓・納骨堂



※盆提灯



※仏壇

〒781-1521 吾川郡仁淀川町本村63
フリーダイヤル: 0120-823-868

TEL: 20-2060

ふるさとを想う心で
(株)大一林組
葬祭部
光明会館
24時間受付(冷暖房完備・宿泊施設有)

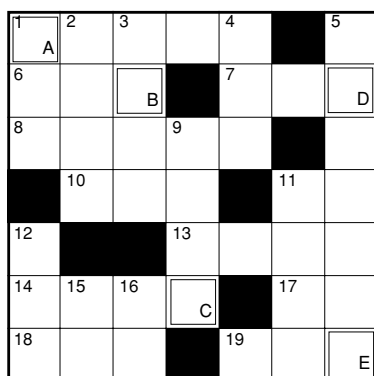
たて・よこのカギをヒントにマス目を埋めてください。□に入る文字をアルファベット順に並べかえると答えが出てきます。何でしょう？

応募方法 はがきまたは封書で応募してください。
〒781-1592
仁淀川町役場「広報パズル係」

賞 品 図書カードを正解者の中から抽選で
1名様に。(当選者の発表は次号広報)

答 え	A	B	C	D	E
住 所					
名 前					
年 齢					

《今月の問題》



☆よこのカギ
1 五月のよく晴れた天気
2 寺の塔の上に飾られる、水煙の
3 下の九つの金の輪
4 相撲を興行する所、または期間
5 恋文

☆たてのカギ
1 ○○○前線。○○○草。○○○
2 魚を釣るために出す舟
3 あることを禁止する法律・命令
4 肝臓
5 義務教育として六年間の初等普通教育を施す
6 通教育を施す
7 水害・地震などの非常時に、被災者に飲食物を提供すること
8 春、竹の地下茎から出る成長していないごく若い竹
9 女の子。良家の○○○
10 ○○意。○○心。○○途
11 完全変態をする昆虫でさなぎから成虫になること

《前月号の正解》



(出題・藤原賢一さん)

19 眠っているときにする呼吸
18 おけ、たるなどの周囲にはめる
17 竹・金属で作った輪
16 多くの人々が集まり、ある目的のために力を合わせてまとまること
15 腕や手
14 木材などを切断する工具
13 加熱して溶かすこと
12 一つ一つの事柄。注意○○○

・応募者数
・正解者数
・当選者数
肥沼 志郎(さいたま市)

ごめい福をお祈りいたします

氏 名	年齢	死亡月日	地区名
金尾湖那美	93	2月21日	大 崎
大野 俊勝	72	2月22日	古 田
片岡 武秀	72	2月22日	寺 村
大野 雛代	93	2月24日	もみじ荘 (五味谷)
押岡 房	91	2月24日	もみじ荘 (下土居)
井上加代子	56	2月25日	桜
中田 正男	97	2月26日	太 田
曾和 敏子	86	2月27日	もみじ荘 (いの町)

氏 名	年齢	死亡月日	地区名
中村 静枝	78	2月27日	成 川
安部 壽尚	82	2月29日	上土居第
小笠原田鶴	92	2月29日	もみじ荘 (上土居第二)
橋本嘉代子	91	2月29日	下土居
川村 忠清	83	3月10日	下名野川
品原 須榮	91	3月11日	正ノ石
岡本 楠恵	92	3月12日	正ノ石
谷口 貢	79	3月13日	森 山

仁淀川町行事カレンダー(4月・5月)

日	曜	主な行事	保健衛生行事	社会福祉協議会行事
6	日	オカリナ・ケーナコンサート (池川・河嶋山神社14:25～)		
7	月	町内小・中学校入学式	健康相談(名野川出張所10:00～)	配食 生きがいデイ(谷山)
8	火		吾川地区狂犬病予防注射 犬と猫の引き取り日	
9	水		吾川地区狂犬病予防注射	給食
10	木	仁淀地区戦没者追悼式 (仁淀多目的研修集会施設11:00～)		生きがいデイ(戸立)(上名野川)
11	金	仁淀川町「四季のまつり」写真展 (中央公民館・13日まで)		配食
12	土			
13	日			
14	月	行政・心配ごと相談 (中央公民館10:00～)		配食 生きがいデイ(加枝)(実間)
15	火	行政・人権・心配ごと相談(長者出張所10:00～) 吾川地区戦没者追悼式(中央公民館10:30～)	母乳哺育相談 (保健センター9:30～)	生きがいデイ(久喜)
16	水		犬と猫の引き取り日	給食
17	木		無医地区診療(沢渡分館14:00～)	生きがいデイ(橘谷)(西古城山)
18	金			配食
19	土			
20	日	大引割小引割～天狗荘縦走		
21	月	行政・人権・心配ごと相談 (池川保健福祉センター10:00～)		配食 生きがいデイ(名野川)(池上・池下)
22	火			生きがいデイ(下川渡)
23	水			給食 生きがいデイ(椿山)
24	木		無医地区診療(別枝分館14:00～)	生きがいデイ(用居)
25	金		育児相談(保健センター10:00～)	配食 生きがいデイ(中宮)
26	土			
27	日			
28	月			配食
29	火	昭和の日		
30	水			給食
1	木		乳児・1歳6か月児健診(中央公民館13:30～) 犬と猫の引き取り日	
2	金			配食
3	土	憲法記念日		
4	日			

☆犬と猫の引き取り日は、午前10時までに最寄りの庁舎に連れてきてください。



昭和55年に開園した池川幼稚園が、3月末で休園となり「池川幼稚園28年のあゆみ」（A4版・65ページ）が発刊されました。

年度ごとの卒園記念写真やさまざまな行事の写真など、思い出がたくさん詰まった記念誌となっています。

この記念誌は無料で頒布しますので、ご希望の方は池川小学校または池川教育事務所まで取りにおいでください。

はじめてまして

氏名	性別	生年月日	保護者	地区名
山中 とうじ 統慈	男	平成20年2月17日	隆志・知恵	下土居



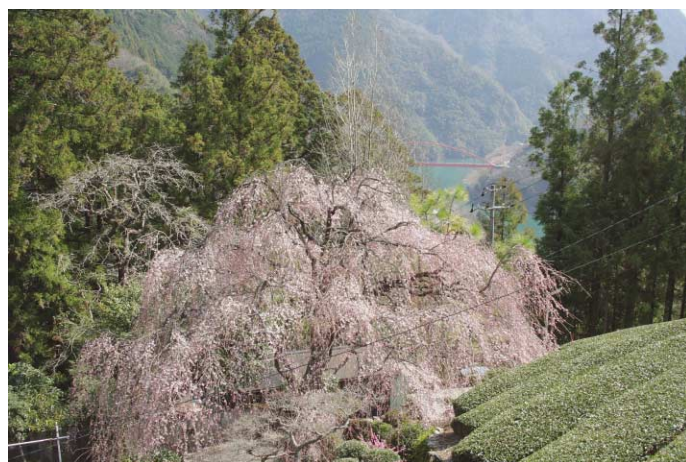
待った待った10か月。病気知らずの元気な子になって！

生後6か月くらいまでの赤ちゃんを、掲載希望の方はご連絡ください。(企画課 ☎35・1082)

山里にも待ちに待った春が。。。



桜のひょうたん桜（3月27日撮影）



別枝、市川家のしだれ桜（3月27日撮影）

町の人口・世帯数

平成20年3月1日現在
()内は前月比

人口 7,329人 (−35)
世帯数 3,496世帯 (−11)

2月中の届出

転入 7人 転出 25人
出生 5人 死亡 22人



〈表紙写真〉

桜の開花とともに春の訪れの喜びを感じられるころとなりました。色とりどりの草花や新緑に彩られる山里。うらかな春の日差しを感じながら、お出掛けするには絶好の季節がやってきました。

春を満喫